



選挙カー(ガソリン代)への公費負担・修正申請多発(14名)!!

当落	票数	市議選の候補者名	党派	修正前の燃料 上限 50,470 円	修正前の ガソリン代請求明細	修正後の燃料 上限 50,470 円	修正申請日	請求 単価	修正後の 給油量
○	3,918	板橋 智之	自民	50,440	合計 388L 請求	17,160	2007.11.26	130	132L
○	4,026	若谷 正巳	自民	50,400	合計 420L 請求/毎日 60L 給油	15,884	2007.11.22	120	132.37L
	2,691	永井 輝夫	自民	50,400	合計 420L 請求/毎日 60L 給油	22,800	2007.11.27	120	190L
	2,486	榊原 秀忠	自民	50,400	合計 390.7L 請求	31,604	2007.11.27	129	245L
○	2,738	篠田 文男	自民	50,310	合計 387L 請求/6 日間 55L 給油	18,720	2007.11.27	130	144L
○	3,173	最上 則彦	無所属	50,400	合計 420L 請求/毎日 60L 給油	(37,800)	(調査中)		
○	2,835	松本 英彦	自民	47,775	合計 350L 請求/毎日 50L 給油	24,541	2007.12.28	136.5	179.81L
○	3,040	前原 博孝	自民	50,400	合計 420L 請求/毎日 60L 給油	全額返還	2007.11.30	—	—
○	4,134	立石 泰広	自民	50,400	合計 420L 請求/毎日 60L 給油	18,555	2007.11.22	126	140.28L
○	3,432	岩沢 勝徳	自民	50,400	合計 420L 請求/毎日 60L 給油	17,980	2007.11.26	124	14L5
○	3,446	山崎 豊	無所属	50,400	合計 420L 請求/毎日 60L 給油	21,189	2007.11.26	120	176.58L
○	3,389	吉田 英司	自民	50,400	合計 420L 請求/毎日 60L 給油	23,085	2007.11.22	135	171L
○	4,316	宇田川 好秀	自民	49,149	合計 381L 請求	16,383	2007.11.22	129	127L
○	3,065	高橋 英明	自民	50,400	合計 420L 請求/毎日 60L 給油	17,435	2007.11.26	123	141.76L
合計				701,674 円		283,136 円	当初の燃料代-修正後=418,538 円		

川口市でもガソリン代の過剰請求が判明

市民団体(川口市民オンブズマン)の提供資料から、昨年4月に行われた市議選の公費負担(選挙公営)について、14名の候補者が選挙カー(ガソリン代)の過剰請求分を市へ返還したことが判明しました(詳細は上記の表を参照)。

【過剰請求分を市へ返還した理由の概要】

- 選挙カー以外の車も含めて請求したため
⇒板橋・若谷・永井・榊原・篠田・松本・前原・(立石)・岩沢・山崎・吉田・宇田川・高橋氏
- バッテリー充電代も含めて請求したため⇒松本氏
- 事務手続きの不備のため⇒立石氏

選挙公営と各候補者の義務

『選挙公営』とは『公正な選挙実現のため、選挙運動に一定の制限を加える見返りに、その費用を公費で負担する制度。』となっています(参考サイトより抜粋：http://www.kokorome.com/chie/2005/09/post_910.html)。志がある方なら誰でもが、選挙に立候補できるように必要な制度ですが、市の公費負担となるため、各候補者は細心の注意を払って制度を利用すべきです。

新たな疑問と今後へ向けて

前述した各候補者の修正前を見ると、請求額や給油の

仕方に違和感を覚える方が多いでしょう(実際に請求書を発行したのは各候補者が利用した業者になります)。

- 一週間の選挙で、燃料代5万円も消費できたのか?
- 毎日、同じ量の燃料を消費できたのか?
- 全国的に過剰請求が問題になったので修正したのか?
- 単価の違いが大きいのでは?(最大16.5円の価格差)

既に修正申請が実施され、過剰請求分は返還されましたが、市の選挙管理委員会をはじめ、わたしたち市民も再発しないように監視していく必要があります。

編集後記

調査資料の詳細は後日、下記の市民団体(川口市民オンブズマン)のHPで公開される予定です。

<http://homepage3.nifty.com/ksksk333/index.htm>

ふじた みつぐ ■ 経歴等 ■
 昭和45年6月生まれ・37歳/川口市川口在住時、飯仲小学校/西中学校/県立蔵高校/埼玉大学教育学部を卒業。事務機器メーカー元社員
 川口市の政務調査費に関する問題等への取り組みを通じて急遽、平成19年4月の川口市議会選挙へ立候補。政党・各種団体からの支援を受けず、候補者名を連呼しない選挙カーを自ら運転。選挙活動期間の1週間のみで715票を獲得。残念ながら落選。
 ■ 発行・連絡先 ■
 フルマークス/〒332-0023 川口市飯塚1-4-32-A202
 電話:048-437-0924 ファクス:020-4669-2097

裏面は白紙になっておりますので、メモ書き等へ再利用いただければ幸いです。